

請願番号	請願第69号	受理年月日	平成27年2月26日
請願の件名	<p>国の難病政策に関する請願</p> <p><b>【要旨】</b> 難病指定の中に、古典型シトルリン血症を含めた多くの小児慢性特定疾患が、新たに指定されるよう、国の関係機関に意見書を提出して下さるようお願いいたします。</p> <p><b>【理由】</b> 私は、小児難病を理解し、支援をしている者です。 現在、施行されている難病新法では、指定難病110疾患の中に、小児慢性特定疾患704疾患のほとんどが指定されておられません。 疾患数からみると、小児から成人に移行する時、99%の子供達が医療費助成を打ち切られていることとなります。 疾患が治癒したのではなく、制度上の不合理だと思います。 現在、厚生労働省で行われている指定難病の検討の中に、小児慢性特定疾患の多くが指定されるよう、県議会から意見書を提出していただきますようお願いいたします。</p>		
紹介議員	十屋 幸平 清山 知憲 西村 賢		
摘要			